

会議録様式

審 議 会 名	令和8年度 第1回杉戸町障がい者計画推進懇話会
開 催 日 時	令和8年6月16日（火）午後1時30分～15時25分
開 催 場 所	生涯学習センターカルスタすぎと 集会室1・2
会 議 の 議 題	（1）第6次杉戸町障がい者福祉計画進行管理(令和7年度実績・令和8年度取組目標)について （2）杉戸町手話及び手話言語に関する施策の推進方針進行管理(令和7年度実績・令和8年度取組計画)について
公開・非公開の別	公開 ・ 非公開（公開の場合傍聴者数 2人）
	（非公開の場合理由）
出席委員氏名	須田恒男委員 金森孝之委員 青木一子委員 石川豊委員 猪股ふじ江委員 渡辺のり子委員 柴田周子委員 小山由美子委員 岩上洋一委員 山路久彦委員 田中佳世委員 間宮佐委員
審 議 の 概 要	1 審議事項
	（1）第6次杉戸町障がい者福祉計画進行管理(令和7年度実績・令和8年度取組目標)について （2）杉戸町手話及び手話言語に関する施策の推進方針進行管理(令和7年度実績・令和8年度取組計画)について
	2 主な意見
	（1）第6次杉戸町障がい者福祉計画進行管理(令和7年度実績・令和8年度取組目標)について 委員）選挙で、投票用紙記入の補助用具導入という報告があったが、点字投票では、点字は打って裏側にして読むので、投票用紙を渡すときに裏返して渡すという配慮をしていただきたい。そこまでやっていただくとありがたい。 事務局）7月に町長選挙があるので、事務局に伝えます。 委員）スポーツフェスティバルは令和7年度は、台風の影響で開催できなかったが、視覚障害者が行ったらガイドして、聴覚障害者が行ったら手話なり筆談とかで対応していただく準備はしていないのか。手話通訳者や要約筆記者を配置するとかではなくて、ブースの方達に対応していただくよう、事前の実行委員会に諮ってほしい。 委員）一般の方にそのような配慮をお願いするというのが、障害者理解、差別解消に繋がっていくと思う。 事務局）参加希望であれば要約筆記派遣をお願いすることができる。派遣制度の利用は可能である。ブース担当も全員が実行委員会に出席するわけではなく、当日だけの手伝いの人もいると思うので、

そこに浸透しなければ意味がないと思う。
委員) 浸透するかしないか分からないけど、やってみてもよいのではないか。担当課へ話してみても検討をお願いします。

委員) 実績のところ、数値を書いているところと数値ではないところがある。数値だと分かりやすいので、統一していくというのはどうなのか。

事務局) 総合振興計画から計画の実績がこのような考え方になっているので、徐々にならしていきたいと思います。担当課へも伝えてあるがまだ反映されていない。福祉課に関しても、計画を策定していく中で改善を図っていききたい。

委員) 取組目標にハザードマップ等を活用して防災に対する意識を啓発するとあるが、ハザードマップには、災害の時どうすべきか、備えておくべき物品は何か、それがどのくらいの数備えておくべきかなど、具体的に記載されていない。具体的に記載したものを作成してそれを活用してほしい。

委員) 防災部会の中で検討してから、担当課へ伝えていこう。

(2) 杉戸町手話及び手話言語に関する施策の推進方針進行管理 (令和7年度実績・令和8年度取組計画)について

委員) 学校の福祉教育で、手話に関することをやっている学校とやっていない学校があるので、全校でやるよう勧めていただきたい。

委員) 手話だけではなくて他の障害者の事もやってほしい。手話を教えるだけではなくて、障害者と話しをする機会もあって、色々な障害の方を呼んで色々な体験を子供たちにさせていただけたらと思う。

委員) 一つだけ学んで幅広く理解するのは難しくて、手話だけやったら白状を持っている人のことは分からないみたいなことになりがち。広く障害者理解できるようなプログラムを作って、みんなで色々な団体協力して行った方がよいと思う。

事務局) 各校目標を立てていて、授業時間数の絡みもあるので、必ず手話を入れてというのは難しい。委員から意見があったことは伝える。

委員) 新しく手話講習会をやるようだが、一般企業や商店の人などに広げる施策はどこにあるのか。

事務局) 行政だけで民間企業への働きかけは難しく、団体との協働で取り組んでいきたい。どのように進めていくか協議の機会を設けられればと考えている。

委員) 推進方針の進行管理は、今後も懇話会で行うのか。

事務局) 懇話会で行う。

